



TOHOKU
UNIVERSITY

2023年度
第2回日本学国際研究クラスター研究会

第13回支倉セミナー



GPJS
International
Graduate Program in
Japanese Studies

Origins of Modern Literature in East Asia

東アジアにおける
近代文学の起源

日時 2023年 6月29日 16:20 ~ 17:50

会場 東北大学大学院文学研究科棟3階 視聴覚教室

開催方式
対面のみ

使用言語
日本語

※ただし英語での質問も可。



●事前登録が必要です

参加登録

6/26
締切

今回は、クラスターの教員、GPJSのプログラム生だけでなく、校内の教職員・大学院生・学生ならどなたでも参加できます。参加を希望する方は、必ず6月26日(月)までに事前登録してください。



講師

橋本 悟

ジョンズ・ホプキンス大学助教授

Satoru Hashimoto

Assistant Professor, Department of Comparative Thought and Literature,
Johns Hopkins University

本発表では、日本・中国・韓国における近代文学の起源を、東アジアにおける越境的な文化的伝統の文脈のなかで再考する。

This presentation explores how modern literature emerged in China, Japan, and Korea in the context of these countries' interrelated cultural traditions.

Profile

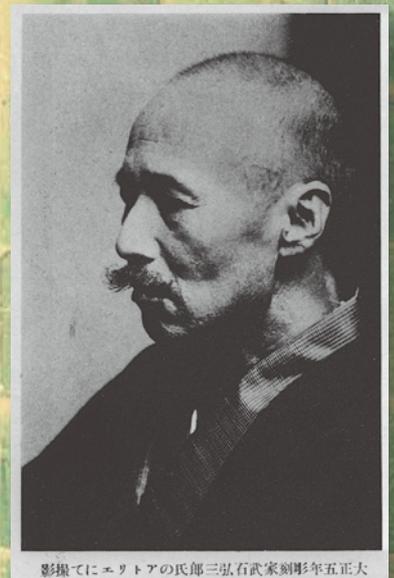
東京大学卒、ハーバード大学大学院修了。
メリーランド大学助教授などを経て現職。



魯迅



李光洙 著(波多野節子訳)『無情』
平凡社 | 2020年



森鷗外

出典：国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/>)

主催：東北大学日本学国際研究クラスター・日本学国際共同大学院 (GPJS)

◎問合せ：東北大学日本学国際共同大学院支援事務室

E-mail: gpjs [at] grp.tohoku.ac.jp * [at] を@に替えて送信してください。